

広報 しばた

「柴田ぜいたく味噌」の 生産拠点がリニューアル

町の特産品として多くの方に親しまれている「柴田ぜいたく味噌」。地元の材料、無添加、天然醸造にこだわって農事組合法人「下名生ファーム」が手作りで、真心込めて作っています。その生産拠点となる農産物加工施設が新しく生まれ変わりました。7月14日(土)には、落成式が行われ、施設内には直売所「下名生ふぁーむ」もオープンします。

所 柴田町大字下名生字町屋敷66-1

圃 農事組合法人下名生ファーム TEL87-8118 FAX87-8128

【写真:6月11日(月) 農事組合法人下名生ファーム農産物加工施設】

平成 30 年度

自治功労者・町政功労者表彰式

33 人・3 団体・9 事業所を表彰



町政の振興・発展に貢献された方を表彰する「平成30年度自治功労者及び町政功労者表彰式」が、6月9日(土)に槻木生涯学習センターを会場に行われました。式典では、町長から個人や団体、事業所に感謝状が贈られました。表彰を受けられた方は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

叙勲受章者(披露)

故・水戸 勝治
(上名生字新大原)

【旭日双光章】 地方自治功労

【瑞宝单光章】 海上保安功労

加藤 克明 (船岡字三ヶ内)

永作 正明 (船岡字東神山前)

【瑞宝双光章】 教育功労

【瑞宝单光章】 防衛功労

阿部 次男 (槻木西一丁目)

橋階 繁治 (中名生字東洞明田)

太田 輝男 (槻木上町三丁目)

鈴木 睦男 (船岡字大住町)

【瑞宝单光章】 警察功労

水上 哲郎 (槻木西三丁目)

播磨 勝春 (西船迫二丁目)

【瑞宝双光章】 警察功労

安藤 正治 (船岡字清住町)

自治功労者

尾形 末男 (西船迫四丁目)

【瑞宝双光章】 防衛功労

【多年にわたり民生委員・児童委員として民生の安定に貢献】

佐々木 淳二 (船岡東三丁目)

飯淵 紀子 (船岡西一丁目)

【瑞宝双光章】 地方自治功労

佐藤 弘子 (船岡新栄五丁目)

佐藤 春雄 (槻木下町二丁目)

富樫 千津子 (船岡新栄二丁目)

【旭日单光章】 地方自治功労

【社会福祉資金として多額の金員を寄附】

佐藤 武 (船岡字大塚)

関 正忠 (船岡字新生町)

【瑞宝单光章】 社会福祉功労

小嶋 弘子 (槻木上町一丁目)

【保健衛生の向上資金として多額の金員を寄附】

【瑞宝单光章】 消防功労

玉淵 均 (槻木上町一丁目)

加納 厚志 (槻木字館前)

【多年にわたり消防団員として消防防災に尽力】

佐藤 達哉（四日市場字道下）
大沼 春男（船迫字荒屋敷）

町政功労者

■産業開発、経済の振興及び観光の開発に貢献

【多年にわたり農業委員会委員として産業開発、経済の振興及び観光の開発に貢献】

岩間 良隆（船迫字千代川）
猪又 秀夫（成田字坂ノ下）

【船岡城址公園内「天空カフェ」の看板一式を寄贈】

有限会社カンノ広芸
（大河原町字錦町）

【観光整備費として多額の金員を寄附】

有限会社柴田クリーン
（船岡字山田）

【船岡城址公園山頂照明費用として多額の金員を寄附】

笠松電気株式会社
（船岡東四丁目）

【多年にわたり高齢者の生きがいづくりの場を提供され産業開発、経済の振興及び観光の開発に貢献】

公益社団法人柴田町シ
ルバー人材センター
（東船迫二丁目）

【千桜公園の植栽費用として多額の金員を寄附】

株式会社つばめエイ
ジェンシー
（福島県郡山市）

■教育・文化・体育の振興に貢献

【交通安全確保のため、「ストップマーク一式」を寄贈】

株式会社中央特殊興業
（山形県山形市）

【船迫中学校へ記念樹として松の木を寄贈】

柴田ロータリークラブ
（船岡中央三丁目）

■民生の安定に貢献

【多年にわたり民生委員・児童委員として民生の安定に貢献】

横田 たつ子（船岡西二丁目）

沼倉 健二（船岡西二丁目）

金田 勝利（下名生字新大畑）

日下 功（北船岡二丁目）

相澤 勝治（西船迫三丁目）

我妻 よう（槻木東二丁目）

橋本 鈴江（西船迫四丁目）

【敬老祝品として物品を寄贈】

株式会社メガネの相沢
（仙台市青葉区）

【船岡保育所へ大型ベビーカーを寄贈】

柴田町建設工事協議会
（船岡中央三丁目）

【むつみ学園へパーティーション購入費として多額の金員を寄附】

七十七愛の募金会
（仙台市青葉区）

【児童福祉施設に図書・タオルを寄贈】

武山 テル子（北船岡二丁目）

【むつみ学園運営費として多額の金員を寄附】

飯淵 雅高（槻木上町二丁目）

■保健衛生の向上に貢献

【多年にわたり健康推進員として保健衛生の向上に貢献】

大友 あや子（西船迫二丁目）
八島 泰子（船岡中央二丁目）

■治安の維持・防災に貢献

【多年にわたり消防団員として消防防災に尽力】

高山 昌人（船岡字八入）

松本 正彦（船岡字西住町）

平井 伯夫（下名生字剣水）

小田部 峰之（槻木白幡二丁目）

平間 誠貴（上川名字館山）

佐藤 利春（上川名字江坪）

加茂 大祐（船迫字台）

【多年にわたり婦人防火クラブ連合会役員として消防防災に尽力】

青木 孝子（船岡東三丁目）

山田 勝子（船岡西二丁目）

相澤 和子（船岡中央二丁目）

貝吹 つや子（四日市場字腰巡）

加藤 清子（船岡東一丁目）

【多年にわたり防犯実動隊員として防犯活動に尽力】

大沼 ふみ（槻木上町二丁目）

【LED防犯灯を寄贈】
東北電力株式会社
白石営業所
（白石市字半沢屋敷前）

【LED防犯灯の取り付け工事一式を寄贈】
株式会社ユアテック
白石営業所
（白石市東町三丁目）



富樫千津子さん
（船岡新栄二丁目）

民生委員・児童委員として民生の安定に貢献

このような栄えある名誉をいただき大変光栄です。みなさんのおかげで16年もの長い間続けることができました。この仕事は、一人ではなかなかできないことなので、本当にみなさんに感謝しています。

ふるさと柴田応援寄附金

全国から柴田町へたくさんの応援をいただきました。



問 まちづくり政策課 ☎54-2111

ふるさと柴田応援寄附（ふるさと納税）って？

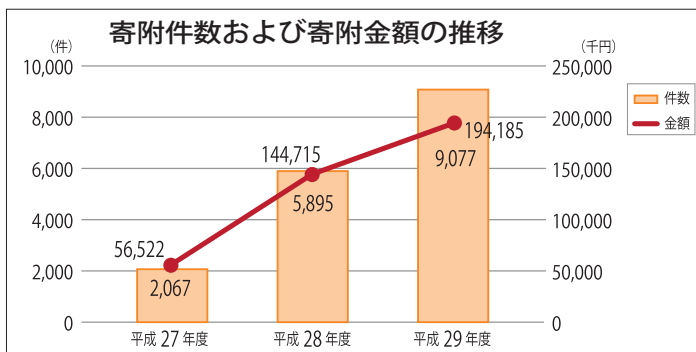
ふるさと納税制度は、平成20年に始まり、自分が生まれ育ったところ、働いていたところ、学校に通っていたところなどのゆかりのある「ふるさと」の自治体だけではなく、これから応援したい、貢献したいと思う自治体に対してもどなたでも寄附できる制度で、今年で11年目になります。

毎年多くの寄附、応援をいただいています。

柴田町にも、全国のみなさんからこの制度を活用して、多くの応援の寄附が寄せられています。

平成29年度は、昨年度より件数が約3,200件、金額が約5,000万円増加し、9,077件、約1億9,420万円の寄附が寄せられました。この金額は、宮城県内の市町村で5番目となっています。

寄附件数および寄附金額の推移



寄附の使い道を選択できます。

寄附をする方は、申し込む際に、寄附の使い道を選択できるようなっています。柴田町では、①桜のまちづくりに関する事業、②教育に関する事業、③福祉に関する事業、④まちづくり（地域づくり）に関する事業、⑤総合体育館建設に関する事業、⑥図書館建設に関する事業、

平成29年度ふるさと柴田応援寄附金申し込み用途別一覧

	使 途	件 数	寄附金額
1	桜のまちづくりに関する事業	587件	12,465,008円
2	教育に関する事業	733件	18,445,000円
3	福祉に関する事業	459件	9,525,000円
4	まちづくり（地域づくり）に関する事業	270件	5,940,000円
5	総合体育館建設に関する事業	52件	1,105,000円
6	図書館建設に関する事業	117件	7,375,000円
7	学校給食センター建設に関する事業	196件	4,155,000円
8	町におまかせ	6,663件	135,175,000円
	合 計	9,077件	194,185,008円

に関する事業、⑦学校給食センター建設に関する事業の7項目の中から選択していただきます（選択しない場合は町が用途を決定）。

平成28年度ふるさと柴田応援寄附金の使い道

平成28年度に応援していただいた寄附金は、
平成29年度の事業（下表）に活用させていただきました。



桜樹管理（桜の樹木診断）

教育環境づくりのため
小中学校に学校教材を整備



歩行者の安全確保のための
交通防護柵の整備

事業の種類		件数	寄附金額
桜のまちづくりに関する事業		730	19,505,000円
主な活用事業	観光整備事業 さくらの育成管理事業		
教育に関する事業		752	19,130,000円
主な活用事業	学校の教材、備品購入		
福祉に関する事業		442	10,720,000円
主な活用事業	社会福祉協議会への補助		
まちづくり（地域づくり）に関する事業		295	7,395,000円
主な活用事業	自治会などへの地域づくり補助金		
総合体育館建設に関する事業		35	910,000円
主な活用事業	スポーツ振興基金へ積み立て		
図書館建設に関する事業		95	7,305,000円
主な活用事業	図書館建設基金へ積み立て		
学校給食センター建設に関する事業		197	4,900,000円
主な活用事業	学校給食センター建設等整備基金 へ積み立て		
町におまかせ		3,349	74,850,010円
主な活用事業	交通安全施設新設改良工事		
	防犯灯新設改良工事		
	2020東京オリ・パラ応援サポ ート・人材育成事業		
	船岡保育所園庭整備		
	子ども医療費助成事業		
	自然休養村「太陽の村」整備事業		
	白石川千桜公園整備		
	槻木小学校駐輪場整備、西住小学 校フェンス整備 など		
合 計		5,895	144,715,010円

**寄附をいただいた方からの
町へのメッセージ**

○柴田町の取り組みを拝見し、少しでも貢献できたらと思います。母も宮城県出身ですので親近感があります。より良いまちづくり頑張って下さい。

○学生時代にお世話になりました。桜の花を横目に何も感じないまま4年間過ごしましたが、離れて30年経ち、柴田町に育ててもらった恩は忘れません。

○高校卒業まで、柴田町で過ごしました。自慢の一目千本桜へ、寄附金の使用を希望します。地元柴田町の発展を願います。

○子どもたちが笑顔になれるまちづくりを応援させていただきます。

○福祉に温かい柴田町であってほしいと思います。

これからも全国のみなさんに柴田町の良さを知ってもらい、応援してもらえよう、魅力あるまちづくりに取り組み、町をPRしていきます。



柴田町長 滝口 茂

「グランピング」という新しいキャンプスタイルに人気が集まっています。

グランピングとは、グラマラス（豪華な）とキャン

ピングをつなげた造語です。これまでのアウトドアとは異なり、手ぶらで大自然の中に溶け込み、ホテル並みの豪華で、快適なサービスを備えたテントに宿泊し、バーベキューや川遊び、農業体験が満喫できるようになっていきます。

現在、全国各地で取り組みが始まっており、特に奥多摩地域には、1泊15万円もするところもあるようです。一流シェフが、地元の食材を使って料理した、その土地ならではの美味しい郷土料理が食べられるということで、大変な評判になっており、人口減少が著しい農山漁村での新たな活性化策として、期待が高まっています。

驚くなかれ、この流行のグランピングが、昨年6月に、槻木の入間田地区に開設されたのを皆さんご存知でしたでしょうか。若い頃、柴田町の会社にお世話になったオーナーが「柴田町のまちおこしのために何かお役に立ちたい」との思いから、身銭を切って始めたものです。

新たなキャンプスタイル 「グランピング」

ここでの特色は、築150年の古民家を自らの手で改修し、宿泊施設として許可を取るとともに、周辺に豪華なテントを配置し、里山での様々な体験とを結びつけるといったキャンプスタイルを売りに行っていることです。4月には、NHK「ニュースシブ5時」で、和風スタイルのグランピングとして、全国に紹介されました。

槻木の五間掘川から北側の集落においては、上川名地区のどぶろく、入間田地区の雨乞の柚子を使った特産品開発や醸造酢の生産、そして、富上、葉坂、成田地区での農産物の直売所といった新たな仕事おこしの芽が育ちつつあります。これらとグランピングによる宿泊施設を組み合わせれば、新たな集落ビジネスが成り立つのではないかと考えています。

まずは、こうした地域おこしに意欲的に取り組む外部の人材と地元の方々、そして行政とのつながりを強化し、地域に新たな交流と刺激を生み出し、農村部に「仕事づくり」「ことづくり」「モノづくり」の気運をさらに盛り上げたいと思っています。百聞は一見にしかず、一度、入間田地区のグランピングに足を運んでみてはどうでしょうか。

ベラルーシ共和国新体操ナショナルチーム公開演技会

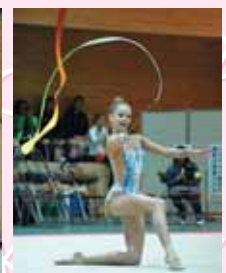
7月20日(金)から31日(火)まで、2020東京オリンピックのメダル候補であるベラルーシ共和国新体操ナショナルチームの事前合宿「SAKURA CAMP 2018」を仙台大学およびホワイトキューブ（白石市文化体育活動センター）で、昨年に引き続き実施します。28日(土)には公開演技会を行います。

日時 7月28日(土) 13:00開場 13:30 開演 内容 ○ベラルーシ共和国の紹介、新体操競技の説明
○ベラルーシ共和国新体操ナショナルチーム演技（個人・団体）ほか

場所 仙台大学 第5体育館

※会場は入場制限があり、先着順でのご案内となります。

問 まちづくり政策課 ☎54-2111





健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ47

健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

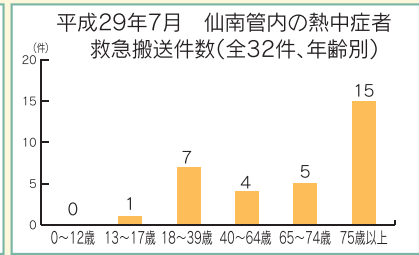
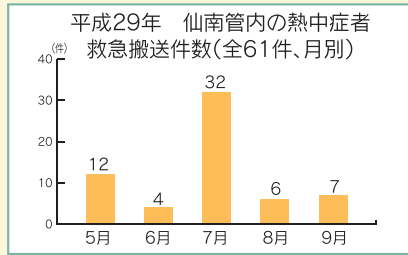
第47回のテーマは、「熱中症」についてです。

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。気温が高くなった日に増加しますが、その日の体調や暑さに対する慣れなども影響します。

7月は熱中症予防強化月間

7月は、熱中症にかかる人が急増します。仙南管内の昨年の熱中症者救急搬送件数でも、7月が最も多く、そのうちの半数以上は65歳以上の高齢者です。高齢者はもちろんですが、子どもや体調に不安のある方も注意が必要です。

＜仙南管内2市7町における平成29年の熱中症者救急搬送状況＞



(データ：柴田消防署より提供)

熱中症は予防が大切です



(出典：環境省リーフレットより)

熱中症が疑われる場合は

熱中症の初期症状には、めまい、気分の悪さ、頭痛などがあります。

熱中症が疑われる場合は、①涼しい場所へ避難し、衣服をゆるめ、からだを冷やす②水分・塩分を補給するなどの対応が必要です。それでも症状がよくなる場合は医療機関で受診しましょう。また、自力で水が飲めない・意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

広 告

広 告

まちかど NEWS



消防団員は地域のリーダーとしても活躍しています。



町民の生命と財産を災害から守るため、日ごろから訓練を重ねています。

郷土愛護の精神で 災害に立ち向かいます

NEWS

5月27日(日)、柴田町消防団による消防演習が、柴田町総合運動場で、消防団のほか、婦人防火クラブなど約330人が参加して行われました。

団員は、規律訓練や小型ポンプ操法訓練、実地放水などを行い、日ごろ培った消防技術を披露しました。

平間泰夫団長は、訓示で「多様化する自然災害に対処するため、団員一致団結し、消防精神の高揚と知識技術の向上に努め、町民から愛され、信頼される消防団であるよう努力する」と述べました。

全国の匠が柴田町に集う

NEWS

6月2日(土)、3日(日)の2日間、晴天の下、船岡城址公園で第5回しばた匠まつりが開催されました。

全国各地から46組の匠が集い、熟練の技で作られた見事な陶芸や木工、皮革などの作品の展示販売が行われました。

角田市から家族4人で訪れていた石井さんは「手作りの作品が見たくて、初めて来ました。雰囲気も良くて、来てよかったです」と購入したアクセサリを早速身に付けて、笑顔で話してくれました。



2日間で約2,500人が来場。匠の技に魅了されました。

広 告

広 告

輝け未来のメダリスト



初の国際大会にも関わらず、快挙を成し遂げた菅原さん。

6月6日(木)、今年5月にポーランドで開催された柔道の「カデ国際大会男子81kg級」で優勝した柴田高校2年の菅原幸大さん(角田市)が滝口町長に結果の報告に訪れました。「カデ」とは15歳以上18歳未満のカテゴリで、次代を担う選手たちが数多く出場しています。

4月に行われた全日本カデ柔道体重別選手権大会優勝の勢いそのままに、得意技の内股を武器に6試合全て一本勝ちという見事な結果でした。今後の活躍が期待されます。

介護予防と健康づくりのために 「ノルディックウォーキング体験会」



みなさん初心者とは思えないほど颯爽と歩いていました。

6月6日(水)、柴田町地域福祉センターで、ノルディックウォーキングについての基礎知識を学び、実技体験を行うイベントが開催されました。

参加者は、ノルディックウォーキング特有の足が前に進む感覚を味わいながら、新緑の白石川沿いの土手を楽しそうに歩いていました。

初めて体験した伊藤弘子さん(東船迫)は「ボールの使い方もわかり、勇気をもって参加して本当に良かったです。これからも続けたいです」と話してくれました。



正しい体操をすることで効果が2倍にも3倍にもなるそうです。

ラジオ体操の奥深さを学びました

6月16日(土)、船岡体育館で「町民ラジオ体操のつどい」が行われました。

当日は、66名が参加し、NHKテレビ・ラジオ体操アシスタントを務めた2名の講師から、みんなの体操やラジオ体操第1・第2の体の動かし方のポイントを教わり、一つ一つ動作を確認しながら、体を動かしていました。

水戸きみ子さん(船岡中央)は、「日頃から仲間と行っているダンベル体操の準備体操としてラジオ体操を取り入れていきます。今日学んだポイントをみんなにも伝えたいと思います」と話してくれました。

広 告

広 告

こうほう 文芸

短歌

あの日見た飛行機よりの丸い虹
中国からの帰路の眼下に
船岡 可沼 妙子

五月晴れ天に伸び行くこいのぼり
空を見上げてはしゃぐ小等
西船迫 下浦 智子

「お帰えり」のバスから降りた孫の手は
「楽しかった」とホッパホ力の手
本船迫 森田 眞六

不忘山じいちゃんきたよと手を合わす
ひ孫の笑顔みえますか
船岡 臥竜の娘

川柳

亡き父にしつかりせよと背を押され
西船迫 渡辺 晴江

畝立てて肥料もしてねと追加言い
西船迫 安ヶ平良三

お堀端川面に浮かぶ花筏
西船迫 H・G

討ちとめる雲がくれした五月蠅
笠松ふみ子

腰据えて草取りすれば又楽し
船岡 阿部美代子

今日もまたねばりが欲しいイーグルス
船岡 小林 夢子

まだ五月真夏日なんて早すぎる
西船迫 舟廻めぐる

大相撲まわしたたい気合入れ
槻木 加藤 マサ

俳句

うす青の小花輝くキュウリグサ
船岡 可沼 妙子

ぼつねんと鹿の子迷える伐採林
西船迫 安ヶ平奈津枝

空蟬の中に青空ありにけり
石母田星人

夏服や父の短き袖の丈
鎌形 清司

かたつむり水琴窟に耳すます
齋藤 善則

阿武隈の結界となる蜘蛛の糸
鈴木 三山

地をたたくボールの歪み梅雨の蝶
鈴木 清子

薄暮光奥の院まであと二段
鈴木 幸子

落ちてゆく重さの見えて大西日
相馬カツオ

夏空へ一本の道飛び込めり
峠 三枝子

綿すげの風に揺れゐる遊歩道
吉田 啓子

溶けたるを傾け飲まむかき氷
小島 米子

うららかや欠伸うつして別れゆき
笠松ふみ子

気配りを梅雨の生活に活かしたや
船岡 安藤 節子

賑やかな鳥の鳴き声目覚めよく
西船迫 深見 半翁

雨を斯るシャープな燕みとれ居し
葦神 葛

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで7月9日(月)までご応募ください。 岡 まちづくり政策課 ☎54-2111

ザ・フェスティバルinしばた2018

日時／8月4日(土) 15:00~21:00

※小雨決行(荒天時は5日に延期)

場所／陸上自衛隊船岡駐屯地

問 ザ・フェスティバルinしばた実行委員会事務局
(柴田町商工会内) ☎54-2207



広 告

広 告



柴田町の 記憶 をたどって

昭和60年頃の東船岡地区の様子を振り返ります。



昭和59年。注文も増え始め、忙しく味噌づくりに励む当時の下名生特産加工組合員の方々。
(広報しばた昭和59年4月号より)



昭和63年7月。阿武隈急行線全線開業時、子どもたちが東船岡駅で小旗を振って歓迎しています。
(広報しばた昭和63年8月号より)

こども美術館



「海の下」(絵)

柴田小学校3年

平間 煌裕 さん



「海の中をのぞいて」(絵)

柴田小学校4年

平間 くるみ さん

広 告

広 告

広 告

広 告

お客様の 快適な生活のために

株式会社宮城日化サービス仙南営業所

渡辺 宏之さん (36歳)

今回は、下名生地区で浄化槽の施工、清掃、維持管理、給排水工事を行っている株式会社宮城日化サービス仙南営業所の渡辺宏之さんをご紹介します。



「高校卒業後、会社に入社した当時は浄化槽の施工を担当していました。父が大工だったこともあり、父が建てた家に浄化槽を施工したこともありました」と振り返る渡辺さん。その後、一旦会社を離れ、土木工事の仕事を経て、5年前に株式会社宮城日化サービス仙南営業所に戻りました。

現在はバキューム車を使い、一般家庭や企業に設置されている浄化槽の清掃業務全般を担っています。浄化槽は、し尿や生活排水を微生物の力で浄化する設備ですが、その機能を十分に発揮するためには、溜まった汚泥の抜き取りや、機械類の清掃が必要不可欠です。渡辺さんの仕事は、私たちが快適に生活を送る上で重要な役割を果たしています。

仕事を行う上で心掛けている事を尋ねると「浄化槽の清掃は、蓋を開けて行うため、誤って落ちてしまわな

いように注意を払って作業しています。自身だけではなく、子どもが興味を持って近づいてきたりもするので、常に周囲には気を配っています」と話してくれました。

また「今は慣れましたが、汚泥の掃除ですから悪臭が付き物で、これから夏になると臭いがひどくなります。それでもお客様から、綺麗にしてもらってありがたいと言葉をかけてもらえると、嬉しい気持ちになります」と仕事のやりがいを話してくれました。

休日は6歳になる娘さんと遊ぶことが楽しみで「家族がいるから仕事も頑張れます」と子煩悩な父親としての素顔も見せてくれました。

今後は1級土木施工管理技士の資格取得を目標に掲げ、安全第一で仕事を続けていきたいという渡辺さん。これからも頑張ってください。



浄化槽の汚泥の引抜き作業を行う渡辺さん。



株式会社宮城日化サービス仙南営業所
柴田町大字下名生字大畑脇 39-1
TEL 55-2855

昭和46年創立(本社仙台市)。昭和60年に仙南営業所を開設し、平成25年柴田町へ移転。浄化槽の施工・維持管理・清掃のほか、廃棄物処理、給排水工事なども手掛ける。従業員14人。

人口と世帯数
(平成30年6月1日現在)



38,012人
(前月比15人増)



18,979人
(前月比14人減)



19,033人
(前月比29人増)



15,746世帯
(前月比5世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。